

【Insectopia (インセクトピア)】とは： insect (虫) と utopia (理想郷) を掛け合わせた造語 『蟲たちを含む、地球上に生きる全ての仲間が快適に生きることができる世界』を創るため、SHELLグループがお届けする情報発信ニュースレター。



加熱するインバウンドと今後のシナリオ

行きたい国として世界から高く支持されている日本では、アフターコロナ以降、訪日外国人数が著しく増加しています。期待されるインバウンドによる経済効果の裏側に潜む問題点や課題についてお伝えします。

訪日外国人者の推移

アフターコロナ以降、訪日外国人数が増加し続けています。円安傾向が続いていることも、日本を旅行先を選ぶ大きな要因となっています。日本政府観光局 (JNTO) が発表している2024年3月の訪日外国人総数は、3,081,600人 (前年同月比+69.5%) と報告され、単月としては初めて300万人を超えました。

インバウンド増加のメリット・デメリット

インバウンド増加の最大のメリットは、訪日観光客の消費による経済効果です。また各地域でのインバウンド対策は、それぞれの地域や地産品を再評価するきっかけとなり、特に観光業界ではビジネスチャンスの拡大や売上の向上が期待されています。一方、宿泊施設やそれを支えるスタッフは不足しており、その他オーバーツーリズムによる様々な課題が露見してきています。

深刻化するオーバーツーリズム

『オーバーツーリズム』とは、旅行者が観光地などに集中することで起こる、「公共交通の混雑」や「ゴミの散乱」など、地域住民の生活や自然環境、そして観光客自身にも悪影響を及ぼす『観光公害』のことです。今年ゴールデンウィークでは多くの観光地でオーバーツーリズム対策の取り組みが行われました。ここではITを活用した事例を2つ紹介します。

1. 香川県小豆島の無人航行システム

小豆島町では、無人航行システム搭載の船を運行する「実証実験」が開始されました。この実証実験とあわせてドローンを活用した観光支援策も検討されており、実用化に

向けて可能性を探っています。

2. 京都府嵐山のスマートゴミ箱

嵐山では「スマートゴミ箱」が竹林内に2台設置されました。このスマートゴミ箱は、中に入っているゴミの量が増えると、内部センサーが感知して、5分の1程度に圧縮することができるため、溢れることがありません。また、このスマートゴミ箱は、箱の中が満杯近くなると自動メール通知する機能があり、状況を把握しながら回収することが可能です。

オーバーツーリズムの恒常的な解決には、交通対策など一般的な対策から一歩踏み込んだITを活用した施策がますます必要になってきます。

今後インバウンドの影響で環境衛生にも大きな変化が生じてきます。インバウンドのメリットをしっかりと享受するために、私たちシェルグループは、この変化から生じる課題をITも活用しながら解決していきたいと考えています。

訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移



トコジラミ予防商材『トコジラめ誘引トラップ』6月にリリース！

シェルグループでは、近年被害が拡大しているトコジラミに対する商材の開発・販売をおこなっています。特に被害報告の多い宿泊業界へ向けた『早期発見』の実現化・被害拡大防止を目的とした予防サポートを展開しています。

『トコジラめ誘引トラップ』リリース

世界的なトコジラミ被害の拡大を受け、トコジラミに関する商材をリニューアルしました。『トコジラめ誘引トラップ』は、トコジラミの早期発見を目的とした、天然成分由来の誘引剤入りモニタリングトラップです。

仕様及び構造

トラップの歩行面に誘引剤を練り込み、歩行率を上げるため梨地樹脂材（ガラガラ面）を採用し、支柱をスロープ型構造で設計しています。捕獲は、天板を透明粘着シートにすることで、トラップの奥に歩行して来るトコジラミの背中を捕獲し、逃がさない構造としています。

【設置場所】

- トコジラミの痕跡が残りやすいベッドフレームとマットレスの隙間、ソファの座面下に設置します。
- 設置推奨個数はベッド・ソファ1台につき2個となります。

【モニタリング】

- ハウスキーピング時に目でチェックできます。
- 誘引効果は6ヶ月有効で、定期的に交換します。



トコジラめ 誘引トラップ

スキマに設置。
あとは待つだけ。

透明粘着シートで
トコジラミの有無が
一目瞭然！

人体には無害の
トコジラミ誘引剤
6ヶ月持続！

閉居が好きな
習性を利用し
誘引粘着！

トコジラミを発見した場合

トコジラミは繁殖能力が非常に高く、1匹のトコジラミから半年後には3万匹以上増殖すると言われています。その繁殖能力の高さから、一度発生すると完全駆除が困難で、高額な費用がかかります。さらに宿泊施設では売り止め期間の機会損失や、口コミなどによる風評被害のきっかけとなり得ます。万が一、トコジラミを発見した場合は対象の部屋から物の移動は行わず、部屋への出入りも避けるようにしてください。宿泊施設の場合は売り止めをかけて、対策を専門業者に依頼してください。

シェルグループはトコジラミの早期発見を目的として、トラップを配置し被害を最小限に抑える『予防』を推奨しています。

シェルグループの新サービス「トコジラめ」のご紹介

<https://ur0.jp/vd5EN>



今月のInsect



写真/解説
中峰 空
8thCAL技術顧問
真面目昆虫館館長



ヘビトンボ

(蛇蜻蛉)

ヘビトンボ目ヘビトンボ科

学名：Protohermes grandis

体長約4cm、翅を広げると10cmにもなる大型の完全変態昆虫。幼虫は河川の上流から中流域の瀬の川底の石の隙間にすみ、他の水生昆虫などを発達した大顎で捕食する。成虫も立派な大顎を持ちいかにも肉食性のような風貌をしているが、主に樹液を摂食する。ただし幼虫同様攻撃的で不用意につかむと咬みつかれることがある。

Information

●メディア掲載情報

シェルグループの新サービス「トコジラめ」のご紹介

<https://ur0.jp/vd5EN>

日本経済新聞にシェルグループの取材内容が掲載されました。

<https://ur0.jp/jPCQi>

ダイヤモンド経営者倶楽部の会員様企業情報にシェルグループのサービスが掲載されました。

<https://ur0.jp/wbGs>

●Pick up 展示会・セミナー情報

サステナブルグッズ EXPO【夏】

(※弊社は出展しておりません。)

会期：2024年7月3日(水)～7月5日(金)

会場：東京ビッグサイト

Insectopia インセクトピアの配信登録はこちらから！

QRコードを読み取り後、登録フォームよりご登録ください。ニュースリリースや採用情報、イベントなどの最新情報を配信中です。

